

日光市生涯学習情報紙

にこにこ

第7号

2010.3.1



やってみよう!みでみよう!きいてみよう!

全国報徳サミット 日光市大会



11月21日（土）、第15回全国報徳サミット日光市大会が今市文化会館で開催されました。全国の報徳に縁のある10市町から約800人が参加し、各市町が二宮尊徳翁の教えを生かしたまちづくりの取り組みについて事例発表を行ったほか、作曲家の船村徹氏の記念講演会やミニコンサートなどが行われました。



赤間々会館子どもの集い

〈12月20日〉



「和を学ぶ～茶道体験～」

毎年恒例の小学生を対象とした子どもの集い、今回は八木澤ヤイ子先生と堀川照子先生を講師として、日本文化をテーマに、「茶道」を体験しました。

いつもは、にぎやかな子どもたちも、今日は少し緊張ぎみ。ピンと張り詰めた空間の中で、「茶道」の基本の「和敬清寂（わけいせいじゃく）」の言葉の意味を聞きながら、相手を思いやる心について学びました。

お茶は少し苦かったけど、お茶にはつきもののあま～い「お菓子」を食べにっこり。とてもおいしかったようです。

多文化共生が叫ばれる中、外国文化を知る上で、まずは“日本文化を知ろう”と「茶道体験」を実施しました。参加した子どもたちはいつもと違った、窮屈な正座での体験でしたが、しびれを切らしたしびい顔の中にも、満足感がたがっていました。



平成21年度 親力アップ子育てセミナー報告

「楽しい」「分かりやすい」「ためになった」といつも好評いただいている親力アップ子育てセミナー、今年も大盛況のうちに終了しました。

実行委員が運営しており、堅苦しいことは一切なく、日ごろの子育ての悩みを解消し笑顔になれるセミナーを目指しています。

託児も用意しておりますので、来年もお友達を誘って、お気軽にご参加ください。



今回は、親力アップ子育てセミナー第2回の内容をご紹介します!!

マスオさんの声でおなじみの増岡弘先生のセミナー。

夫婦仲が良いことが家庭教育の基本であること、愛はそこにあるものではなく愛し続ける努力が必要なこと、言葉には温度があること…。楽しいお話の中に、大切ないくつもの言葉をいただき、会場は笑いと感動に包まれました。

♡ 受講者の声 ♡

「楽しい話術にずっと引き込まれました。その中にたくさんの生きるヒントやアドバイスがありました。」

「楽しいお話を聞かせていただきました。子どもにもつい怒ってしまいがちですが、言葉を大切に、子ども達にも伝えていきたいです」

「サザエさんのマスオさんの声と人柄そのままのお話でした」

「心の温まる講演で、夫婦円満の方法を教えてくださいました。良かったです」

「親も子どもから学ぶこともたくさんあり、いっしょに成長していけたらと思います。親子の会話（言葉のキャッチボール）の大切さを感じました。」

「来て良かったです。ありがとうございました。」

日時	講師	演題	会場	参加者数
11月10日(火)	臨床心理士 三沢 直子 先生	「完璧な親なんていない！ ～描画テストに表われた子どもの心～」	中央公民館	98名
11月27日(金)	声優・俳優 増岡 弘 先生	「マスオの家庭教育考 ～サザエさん一家は幸福みつけの達人ぞろい～」	大沢地区センター	91名
12月9日(水)	白梅学園大学学長 汐見 稔幸 先生	「子育てが楽しくなるコミュニケーションの秘訣」	中央公民館	103名

「日光学・地域のきらり創出セミナー」

第4回 歩いて 見て
感じて 創出しよう
日光のきらり



観音寺・興雲律院コース



田母沢御用邸コース

第5回
歩いて 見て
感じて 創出しよう
足尾のきらり



製錬所を見ながら



ガソリン車に乗って

第6・7回
まとめてみよう
発見したことを



金谷ホテルコース



みんなすごい!



第8回
小川の郷 食の文化祭見学



掛水倶楽部にて



試食 美味しかった!

いろいろなことをたくさん発見しました。

今市地域

「お菓子とパンづくり教室」

11月14日から12月12日までの毎週土曜日の計5回、小学生を対象に「お菓子とパンづくり教室」を開催しました。学校も学年も違う、述べ114名の小学生が、仲良くお菓子・パンづくりを楽しみました。

クッキー、マフィン、チョコレートパン、クリスマスケーキなど、毎回色々なものに挑戦しました。

生地づくりから焼き上げ・飾り付けまで、皆で協力しながら、すべて小学生の手作りです。特に成形やデコレーションをするときの顔は、みんな真剣そのものでした。

頑張ったかいがあって、ひとりひとりの個性がキラリと光る、食べるのがもったいないくらいステキな作品ができあがりました。



ん、じょうずだね～!

まあ～ね～



日光地域

「男性のためのビギナー料理教室」

きっかけは、会社を退職し、家で留守番している団塊の世代のお父さんたちの、「昼食は何を食べたらいいんだ」という言葉。「ようし!それなら」と、料理初心者の男性を対象にした料理教室を開催しました。

1回目はまず、米をといで炊飯器のスイッチを入れるところから。ご飯が炊ける間に、次はおかず作りです。恐る恐る包丁を握り、人参、キャベツなどを切って野菜炒めを作りました。ご飯はシャクを加えたまぜご飯に。みそ汁も作って完成です。出来上がった料理は、昼食としていただきました。もちろん、食べ終わったら後片付けまできちんと!

「つくって、食べて、片付けて!主食、汁物、副菜」をテーマに、料理の基本を学びました。和気あいあいとした楽しい雰囲気のなか4回の講座を終りました。



おー!うまそうだ。
はやくたべようぜ!

栗山地域

親子ふれあい事業 「お餅つき・昔遊び」

12月23日(水)に親子ふれあい事業「お餅つき・昔あそび」が日向公民館を会場に開催されました。

まずはお餅つき。キネとウスを使い、本格的な餅つきの体験と鏡餅づくりに挑戦しました。

子どもたちは、慣れない手つきでキネを持ち上げると、元気なかけ声と共に力いっぱい振り下ろし、美味しくなるまで代わるがわる餅をつきました。つき上がった餅は、悪戦苦闘しながらもそれぞれ思い思いの形の鏡餅を作り、形が崩れないよう大切に家に持ち帰りました。

昔の遊びでは、めんこ・竹とんぼ・紙ひこうきの作り方を、手伝いに来てくれた「おやじ」たちに教わりながら、ぎこちない手つきながらも一生懸命に作っていました。出来上がった作品はお互い自慢げに見せ合ったり、外で走り回りながら遊んだり、師走のさわやかな空に、にぎやかな子どもたちの歓声がいつまでも響き渡っていました。



う～ん…
この粘りは強力だ!

ポイントはこのカーブ
の削り方だぞ!



・にこにこ通信・

表紙の写真は、毎月第3日曜日の「家庭の日」にあわせて行われた、「親子科学体験教室」の活動の様子です。

まずは液体チツ素を使った実験。花や野菜を凍らせたり、定番の「バナナで釘を打つ」実験も行いました。

静電気を使った実験では、全員で手を繋いで、電気の力を感じました。ぴりっ!と通った電気にびっくり!

最後は、科学を使った工作作り。身近なもので簡単にできるおもちゃを作り、親子で楽しみました。

理科離れ・科学離れが叫ばれる昨今ですが、きらきとした子ども科学者の目を見ると、そんな心配は吹き飛んでしまします。

日光市からノーベル賞受賞者が生まれる日も、近いかもしれませんね!

(K・S)